

2009年度 鳥取環境大学 学位授与式

平成22年3月20日、鳥取環境大学講堂にて、2009年度 鳥取環境大学 学部・大学院 学位授与式が挙行され、学部卒業生206名、大学院修了生7名に学位記が授与されました。

学長告辞、学位授与に続き、優秀学生表彰が行われ、成績優秀・課外活動・社会活動・アクティビティの各分野で活躍した学生が表彰されました。情報システム学科からは、優秀な成績を収め、学会発表も評価された西垣桂さん、学会での活動が評価された岡田拓也さんが表彰されました。



岡田拓也さん

本学科の西垣桂さんは、卒業生総代として次のように答辞を送りました。「毎日大学が楽しかった。休日にもかかわらず、熱心に指導してくださった先生方に感謝している。厳しい道が待っていると思うが、大学で得た問題発見・解決能力や貴重な経験を生かして立ち向かっていきたい。」



西垣桂さん

大学全体の学位授与式の後、学科・領域ごとの学位授与が行われ、学科長および領域主任から一人一人に学位記が手渡されました。秦野学科長から、「大学生活は楽しかったですか？つ

らかったですか？大学はトレーニングの場。苦しければ苦しいほど良い。それが今後の役に立ちます。こうして皆さん一人一人の顔を見ると、情報システム学科の厳格なカリキュラム、厳格な評価に耐えたことがうかがえ、とてもたくましく思えます。過去は変えられない。未来は分からない。はっきりしているのは今です。今この瞬間を大切に、積極的に生きてください。」との言葉が送られました。また、今井領域主任から、「人生はとても長い。これまでの何倍もの人生を生きていかなければならない。大学院2年間で学んだことを糧に、さらに知識・技術を身につけながら、今後の人生を歩んでください。」とのお話がありました。

また、卒業研究発表会で優れた発表をした者、優れた研究成果をあげた者、難易度の高い資格を取得した者、学科の対外活動を支援した者に対して、学科表彰が行われました。その詳細は次号にて紹介します。

卒業生のみなさん、そして保護者のみなさま、ご卒業おめでとうございます。

